

15章 左官工事

15.6.6
工

法

(18) 吹付用軽量塗材は、次による。

分 類	S K K 該 当 製 品
吹付用軽量塗材	シポライトA

- (ア) 材料の練混ぜは、仕上塗材の製造所の指定する方法で均一になるように行う。
 なお、練混ぜ量は、仕上塗材の製造所の指定する可使時間以内に使い終わる量とする。
- (イ) 下塗りは、だれ、塗残しのないように均一に塗り付ける。
- (ウ) 主材塗りは、次による。
- (a) 吹付けの場合、見本と同様の模様で均一に仕上げるように、仕上塗材の製造所の指定する吹付け条件により吹き付ける。
- (b) こて塗りの場合、見本と同様の模様で均一に仕上がるように、所定のこてを用いて塗り付ける。

吹付用軽量塗材（砂壁状／吹付け）

シポライトA（5mm厚）(注)2（パーライト系）

種 類	呼 び 名	仕上 の形状	工 法	工 程	S K K 該 当 製 品	所 要 量 (kg/㎡)	塗 り 回 数
軽量骨材 仕上塗材	吹付用 軽量塗材	砂壁状	吹付け	下塗材(注)1	水性ミラクシーラーEPO★(注)3	0.10~0.13	1
				主材	シポライトA★	6~7㎡/セット	1~2

- (注)1. 下地の種類に応じて適切な下塗材を選択してください。なお、押出成形セメント板、GRC板、プレキャストコンクリートなどには、下塗材として「ミラクシーラーEPO★」「マイルドシーラーEPO★」「エスケーハイブリッドシーラーEPO★」をご使用ください。
2. 防火認定仕様です。他の吹付用軽量塗材の防火認定について詳しくは別途、お問い合わせください。
3. クリヤータイプとホワイトタイプがあります。
4. ★印はホルムアルデヒド放散等級：F☆☆☆☆表示製品。
5. 所要量は被塗物の形状、素地の状態、塗装方法、気象条件、希釈率等の各種条件により増減します。

15章 左官工事

使用可能な下地調整塗材

下地	下地調整塗材	SKK該当製品	備考(注)3
コンクリート	下地調整塗材C-1	カケンフィラー★ ミラクファンドKC-1000★	—
	下地調整塗材C-2	カケンセメントフィラー★ ミラクファンドKC-2000★ ミラクカチオンフィラー★	—
	下地調整塗材CM-2	(ミラクファンドKC-3000)(注)1	—
モルタル、プラスター	仕上塗材の下塗材で代用	水性ミラクシーラーエコ★ SKクリヤーシーラー★	仕上塗材の下塗材省略可
プレキャスト コンクリート	仕上塗材の下塗材で代用	ミラクシーラー-EPO★ マイルドシーラー-EPO★ エスケーハイブリッドシーラー-EPO★	仕上塗材の下塗材省略可
せっこうボード及び その他のボード面	合成樹脂エマルジョンパテ (一般形)	—	適切なものを選択してください。
	せっこうボード用目地処理材 (ジョイントコンパウンド)	—	適切なものを選択してください。(下地がせっこうボードの場合に適用)
ALCパネル	合成樹脂エマルジョンシーラー (下地調整塗材Eで代用可)	水性ミラクシーラーエコ★	—
	下地調整塗材C-1	ミラクファンドKC-1000★	—
	下地調整塗材E	SFアンダー★	—
押出成形セメント板	反応硬化形成樹脂シーラー 及び弱溶剤形合成樹脂シーラー	ミラクシーラー-EPO★ マイルドシーラー-EPO★ エスケーハイブリッドシーラー-EPO★	仕上塗材の下塗材省略可

(注) 1. ()の製品は、JIS表示申請は行っていないが、社内規格にもとづきJIS相当品と判断しているもの。

2. ★印はホルムアルデヒド放散等級：F☆☆☆☆表示製品。

3. 備考欄が「—」のものは、下地調整塗材を塗付後に、必ず仕上塗材の下塗材を塗付してください。